

## 【転圧管理システム】

GNSS(GPS及びグロナス)を用いた盛土の施工管理では、事前の試験施工において規定の締固め度を達成する為の締固め回数を決定し、その回数が確実に履行されたことを確認する工法規定方式を実現します。「転圧管理システムGPRoller」を導入することにより振動ローラの走行軌跡が把握でき、転圧状況を効率的に管理することが可能になります。また従来法では不可能であった施工段階でのリアルタイムな面的管理も行なうことが可能となります。

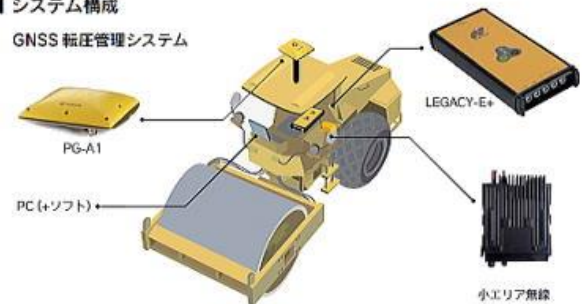
### 【特徴】

- ◆ 転圧回数ごとに色分けされた走行軌跡がリアルタイムに表示されるので、転圧状況が容易に把握でき次の層への移行がスムーズに行なえます。
- ◆ オペレーターは車載PCのモニター画面で転圧回数を把握できるので、過不足転圧の防止になり、オペレーターによる品質のばらつきがなくなります。
- ◆ 転圧回数の管理により、盛土部全体を面的に把握でき品質の向上に繋がります。

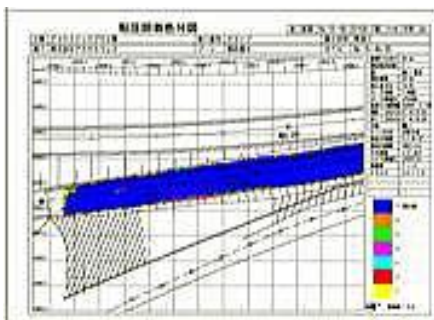


### ■ システム構成

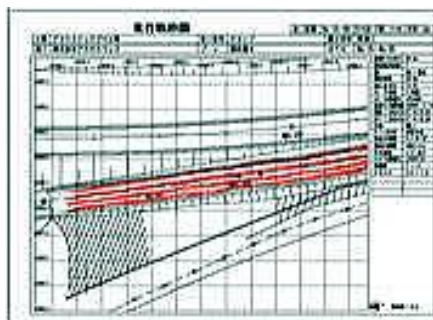
#### GNSS 転圧管理システム



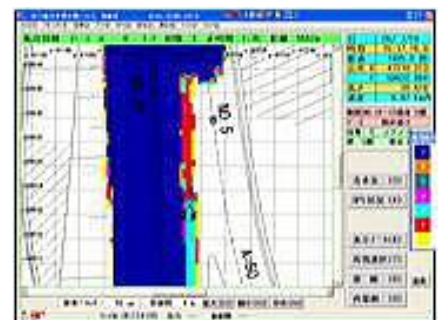
#### TS 転圧管理システム



帳票出力例 回数管理



帳票出力例 走行奇跡



重機表示画面